

第7回中学生のスポーツ・文化活動の地域展開検討会議要旨録

令和6年6月18日（火）

1. 開会
2. 教育長あいさつ
3. 委嘱状交付
4. 自己紹介
5. 会長挨拶

6. 第6回要旨録の確認
修正意見なし

7. 報告事項

(1) 地域クラブ活動について

- ・卓球
- ・バスケットボール

(2) 「スポ・カルたか」について

Q. 地域移行とは、どのような感じなのか

A. 小学生の間に色々なスポーツ・文化活動をされていて、中学生になったときに、やめずに、そのまま続けていけるような仕組み作りをしていきたい。
中学生だけを対象にした地域クラブではなく、地域にあるクラブに中学生が入って活動するイメージ。

Q. 「学校部活動は、中学統合に向けて令和7年度の新人戦から合同チームで活動する方針」というのは学校で決めたのか。

A. 統合してすぐに新しいチームで出場するのは難しいと思うので、新チームになった段階から一つのチームで行った方がいいということで、その方向性になった。

8. 議事

(1) 多可町中学校のスポーツ・文化活動地域展開推進計画（案）について

【地域団体グループ】

- ・指導者の方の報酬が、もっともらえたら、やる気になって展開していけるのでは。スポーツクラブ21のフットサルのメンバーは結構やる気になっている。
- ・既存の部活を受け入れるのは違った難しさがあるのでは。
監督やコーチなどと、総体の後すぐに受け入れてもらえるのか心配だと話している。
- ・中体連の指導を受けて、大会に出るための準備を「スポ・カルたか」でやってもらえるのか。

【学校グループ】

- ・推進計画の中の「3年間の改革集中期間」ではなく「改革推進期間」では。

- 「文化活動」と「文化芸術活動」が混在しているので、揃えてはどうか。
- ガイドラインで定めると聞いているが、地域クラブが立ち上がって動き出したときに、それを支援していく推進会議のようなものが位置づけられるのか。
- 今の中学1年生は最後の東播大会まで保証されるが、小学5.6年生の子どもたちのことを考えてあげないと、子どもたちが困るのでは。

【PTAグループ】

- 指導者を、どうする。
本気でやりたい子どもたちと、楽しくやりたい子どもたちがいる。後者のほうが多いのではないかと。後者の子どもたちのためにどうするか、という地域クラブでないと思ってもらえるのではないかと。楽しくないと続かない。そういう子どもたちに焦点を合わせる必要があるのではないかと。
- 野球やサッカーなど専門に指導されている人を、会議の場に来ていただいて意見を聞いてはどうか。
- 指導者について、指導資格を持っていたら、それでいいのか。
そうではなく、子どもたちのために一生懸命やってくれる人を選ばないといけないのではないかと。
- 指導者の都合で夜に活動することもあると思うが、放課後の使い方をどうするのか。メリットとして多岐に選べるが、一回家に帰ってから地域クラブ活動への送迎や、お金の問題、親の意見が絡んで、親の都合で行けないこともあるのではと不安に思う。
- 統合中学校になると環境・友達などの変化があり、その中で部活も新しく変えてしまうのは子どもたちの負担が大きすぎるのでは。中学校統合が地域クラブへの移行のタイミングではないのではないかと。

【森田先生のアドバイス】

- ガイドラインを作りながら、子どもたちが混乱しないようにするのが良い。
本気でやりたいとは、楽しくやりたいとは、どういうイメージなのか具体的なあり方の枠組みを作るのが良い。

【事務局より】

- 推進計画の字句等を修正する。
- 令和8年4月に向けて動いているが、時間がないのではないかと、ご質問については今の計画で、まずは進めていきたい。
推進計画は決まったものではなく、今後も見直しを進めていきたいと思っている。
- フットサルなど、やっていただける情報などをいただけると、こちらもアポをとっていく。
- 中体連事務も、できるだけやっていきだが、地域クラブにしていだかないとい

けないところもあるので、「スポ・カルたか」事務局で調べて情報提供をしていく。

【全体】

Q. 統合中学校になったとき、部活は、どのように選ぶのか。

A. 統合時まで、事務局の方で、地域クラブとして活動していけるものを、できるだけ揃えておきたい。部活動は、1年生が4月の段階で部活動紹介があり、自分が、どの部活に入りたいか決めるように、地域クラブも4月の段階でこんな地域クラブがありますよ。とお知らせをして、その中から選んで入っていただけるように準備をしたい。

- ・スポーツ競技の話題は多いが、文科系が、なかなかでてこない。
- ・今までは、先生たちのご苦労があり、今までの部活があったんだということを保護者に展開していかなければならない。

- ・今の推進計画（案）の方向性で進むことに問題はないか
→問題なし

(2) 地域クラブ活動の参加申請の取り扱い

Q. 資料7の「地域移行が認められた地域クラブ」とは、どこが認めるのか。

A. 地域クラブとして中体連主催大会に出る際に学校長の印をいただくので、学校と考えるが、確認する。

（後日確認結果）

⇒ （公財）兵庫県スポーツ協会に確認の結果、行政（教育委員会）が認めることであった。

Q. 地域クラブと認めるのは、どこか。

A. 多可町としては「スポ・カルたか」に手をあげていただき、「スポ・カルたか」が認めることになり、「スポ・カルたか」から、こういう地域クラブができました。ということを学校側に伝え、中体連主催大会に出てもいいですよ、という形になる。

9. 次回日程

令和6年8月27日（火）19:00～21:00